

この号の主な内容

2面 市職員を募集

介護保険料の見直し 3面

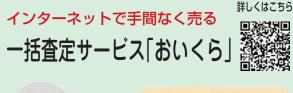
4面 民生委員・児童委員の活動紹介

5面 6・7面 みんなの窓

ら月は震災月間

世帯数●84,241(+485) 人□●195,339(-995) 2024年5月1日推計 ()は前年5月1日比 発行・伊丹市広報・シティプロモーション課

〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 -ムページ https://www.city.itami.lg.jp



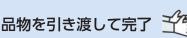


インターネットなどで手軽に売買・譲渡

地元の掲示板ジモテ



品物を撮影して投稿 連絡が来たら日程を調整





詳しくはこちら

本市は、㈱マーケットエンタープライズ「おいくら」と㈱ジモティーとリユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定を締結しています。

不用品を買い取り・売買

リユースショップ



などさまざまなものを売買する

れ、衣類、本、電化製品、家具

リサイクルショップとも言わ

店舗です。身近でリユースでき



会場で家具などを実際に見ることができます

不用品を必要な人に譲渡

豊中市伊丹市クリーンランド



な3つの活動のことです。 ュース(ごみにしない)、リユ 「3R」は、ごみ削減に有効 「3R」には優先順位があ 最も望ましい方法からリデ

ク | ル ス

(再生利用)です。今回は

用で繰り返し使い、環境にやさしい循環型社会を目指しまし

ょう。問い合わせは、市減量推進課瓦24・8110へ。

人一人のごみを減らす取り組みが必要です。再使用や再生利

です。限りある資源を保全し、地球環境を守るためには、

生活する上で必ず発生するごみ。もともとは、天然の資源

こみを削減する

3つの方法 [3 R]



冢具などまだ使えると思われる となり持ち込まれた物のうち、

ロアを一般開放し、リユースコ **ーナーを開催しています。不用**

リユースの方法を紹介します。 括査定 おいくら

要品を売りたい人が「おいくら」 を通して査定依頼すると、全国 ンやパソコンから無料で利用で 較することができます。 括査定依頼され、買取価格を比 の加盟リサイクルショップに一 **1ンターネットで 「おいくら」はスマートフォ**

1時半▽定員=各20人。先着 午前10時15分・10時半、午後 いずれも当日直接、会場へ。

問豊中伊丹スリーR・センタ

Tel 06 · 6841 · 8152°

業所数は

は46 です。

1日現在の加盟店舗・事

組む店舗・事業所。

▽包装紙・袋などの簡素化な

対象

は、次のいずれかに取り

ョップ

」に指定しています。

ものを、抽選により希望者へ譲 間=午前11時半まで受け付け、 れた家具などの展示・譲渡▽時 時、同ランドでリユースコーナ るイベントです。 -などを開催します。 6月16日田午前10時~午後3 ▽内容=不用となり持ち込ま

11時45分に抽選(搬出は各自)。 【食器リユース市】▽内容=

まだ使える食器を希望者に譲渡。 【ごみ焼却施設見学】 ▽時間

加工

盟店を募集 コ・ショップ

化に取 進宣言の店・事業所(エコ・シ所を「ごみ減量化・再資源化推 り組んでいる店舗や事業 ごみの減量化・再資源

取り組んでみませんか

ごみの減量・再資源化

リユース 量中市伊丹市 豊中市伊丹市クリーンランド

では、毎月第3日曜日に展望フ

立ち会い

作りの

体験者を募集します。

貸格は▽市内在住・在勤

粗大ごみのインターネット受付

使用量

の抑制▽再生紙など再生

告チラシ・事務用紙など、紙の

エコマーク商品などの販売▽広

リユースショップで

新たな人に

渡しも行われており、多くの人 です。また、無料譲渡や直接手 り取りで売買を行うことが可能

が利用しています。

無料で利用できる上、簡単なや スマートフォンやパソコンから

缶·瓶·

用した製品の販売の自粛▽空き チックなどの使い捨て容器を使 ど簡易包装の推進▽紙やプラス

などの[

回収▽再生品を使用した などの不用となった容器

家庭から出る粗大ごみは、粗大ごみ受付センターに申し込みを。インターネ ットでの申し込み (二次元コードから読み取り可) は、クレジットカードか PayPayでの事前支払いで、当日の立ち会いが不要です

インターネットを使用しない場合は、従来通り電話で粗大ごみ受 付センター『〒769-5380へ。収集時に現金で支払い(立ち会い必要)。 市環境クリーンセンター161782-0968



ジモティー 地元の掲示板

地元の掲示板ジモティーは、

品の利用促進▽創意工夫による

者を募集

ールコンポスト作り

単にできる堆肥(コンポスト) 段ボール箱を使って簡

交付額は、 な紙含む)・段ボール・古布・ 缶類・紙パックの回収量1まパッ 問市生活環境課 III 新聞・雑誌(雑多 4階の生活環 * 781 5 3 7

ごみ減量 書とステッカー -など11項目。 ます。 した店・事業所には認定 **運化・リサイクルの推進** (右下写真)を

> 登録済みの営利目的でない地域 効活用、コミュニティー活動の 5千円を交付しました。 施している地域団体に奨励金を される再生資源の集団回収を実 振興を図るため、家庭から排出 交付しています。 対象は、 昨年度は、1団体平均約5万 は、ごみの減量や資源の 市生活環境課で事前

再生資源集団回収奨励金 域団体の活動を支援

(市ホームページから電子申

(段ボー ル 箱

4≒≦)や米ぬか(約1≒≦~)なご)を米ぬか(約1≒≦~) は各自で準備)。 まで取りに来ることができ▽コ 回答できる-ンポスト体験後にアンケートに などの堆肥作りの材料を市役所 匣6月3~10日に市生活環境 定員⑪人。無料



エコ・ショップ認定ステッカー